



# 令和元(2019)年度 自治体職員のための データ分析の基本 ～分析から政策展開へ～

自治体を取り巻く環境が変化していくなかで地域にあった施策を立案していくためには、データを分析し、現状と課題を把握することが有効です。

本研修では、データの読み解き方や、「データを活用するとはどういうことか」を知り、実践するための考え方やプロセスなどについて学び、体感していきます。

## 研修の ポイント

- データを活用して結論を出すために必要な考え方やプロセスを学びます。
- 仮説とデータを組み合わせて課題解決策を検討できるようになることを目指します。
- データの分析結果を活かした、地域に根差した施策の立案について考えます。

## 開催要領

日程

令和2(2020)年2月5日(水)～2月7日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

データの分析結果の活用について学びたい市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和元年12月9日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <https://www.jiam.jp>

令和2年

2月

5日(水)

11:00 ~ 入寮受付・昼食

12:30 ~ 開講・オリエンテーション

13:00 ~ 17:00 **講義・演習** データ分析・データ活用の本質と基礎

データ&ストーリー LLC 代表

多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 柏木 吉基 氏

データ活用のSTEP1は方法論の理解ではなく、「自分が何を確認したいのか」(目的)や「何を解決したいのか」(問題)を適切に定義することです。その考えからデータ選択の考え方で、豊富な事例と共に学びます。また、そもそも「データを活用する」とは一体どういうことなのか、「なぜいつもグラフを作っては行き詰まってしまうのか」について、対策を理解します。

17:30 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和2年

2月

6日(木)

9:25 ~ 12:00 **講義・演習** データ分析・データ活用実践

データ&ストーリー LLC 代表

多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 柏木 吉基 氏

前日の講義に引き続き、データ分析活用の考え方とテクニックについて、小演習を交えながら学びます。

13:00 ~ 17:00 **実践ワークショップ** データ活用デザイン

データ&ストーリー LLC 代表

多摩大学大学院MBA 客員教授/横浜国立大学 非常勤講師 柏木 吉基 氏

個人やグループで実際の課題やテーマに対して、各自治体に持ち帰って実践できるよう、データ活用のデザインや議論を行います。また、受講者の発表に対して講師から講評をいただきます。

令和2年

2月

7日(金)

9:25 ~ 12:00 **講義** データ分析とその活用

金沢大学国際基幹教育院 講師 松浦 義昭 氏

地域経済分析システム (RESAS) やその他データベースの概要、ならびに活用方法について、内閣府RESAS専門委員である講師よりご講義いただき、様々なデータ分析を組み合わせた分析の実施方法や全国的な先進事例について知識を深め、地域の特性に応じた施策検討とは何かについて考えます。

13:00 ~ 14:10 **事例紹介** データ活用による事業展開 花で彩る吉野川市の未来  
~Edibleflower Ecosystem Challenge~

徳島県吉野川市企画財政課 地方創生推進室 松原 洋 氏

元木 真弥 氏

吉野川市は、RESAS等のデータ分析から把握した地域課題の解決方策として、エディブルフラワーを活用した事業を立ち上げ、そのアイデアは地方創生☆政策アイデアコンテスト2018で地方創生担当大臣賞及び三菱UFJリサーチ&コンサルティング賞を受賞しました。今回はエディブルフラワー事業の立ち上げの経緯や、今後の展望、そしてデータ分析のノウハウがその他業務にどのように波及しているかについてお話しいただきます。

14:10 ~ 14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。